

萩の新潮

萩・岡田窯

岡田泰展

Yasushi OKADA

Yasushi OKADA, 2021 Ceramic Art Exhibition at Midorigaoka Art Museum in Nara, Japan

古来より茶人の中で「萩の七化け」と賞され、数ある茶陶の中でも、その土味、素地の景色、釉の上品さが深く愛されてきた「萩焼」。以来今日まで、この伝統は400年以上の歴史とともに受け継がれ、今も厳然たる地位を確保している。

その萩の地に在って江戸時代より200年以上続く伝統ある晴雲山 岡田窯に生まれ、幼い頃より陶芸に慣れ親しんできた九代目 泰氏。伝統ある「萩焼」に自身の感性を溶け込ませ、独自の透明感のある青の表現を開発した。

それが岡田泰の〈淡青釉〉。青は空。青は海。青は宇宙。繊細に計算された端正な造形に透明の青が皮膜となって光沢を放つ。

透き通るような青い色は、気品高く、萩焼に全く新しい陶芸の潮流を生み出した。

主張しすぎない上品な風合い。「萩の新潮」岡田泰展。ご高覧ください。

2021年7月11日(日)～9月5日(日)まで ●入場無料

〔開館日〕水・木・土・日曜日 11:00～16:00 (入館は15:30まで) 〔休館日〕月・火・金曜日

〔会場〕緑ヶ丘美術館・別館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 1426-38

〔URL〕<http://mam-museum.com> <お問い合わせは FAX で: FAX. 0743-85-7879>



MAM-ANNEX

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館・別館



Yasushi OKADA

Yasushi OKADA, 2021 Ceramic Art Exhibition at Midorigaoka Art Museum in Nara, Japan

「萩の新潮」【萩・岡田窯 岡田 泰】展



萩焼の伝統、茶陶の技を継い、白の釉薬を探究する萩焼陶芸作家・岡田泰。薬灰と長石が発する萩の白は奥深い。窯の炎は白を変容させ、淡いピンク、アイボリー、灰かぶりなど幾重にも姿を変える。萩の土は手こわい。粘り気のないバサついた土は、作陶家を威嚇する。土をなだめ釉を馴染ませる。

岡田泰の挑戦は、萩の伝統を生かした自分だけの白。萩の海の透明感、美しさを作品に表現したい。その想いが遂に生み出した「萩・淡青釉」。

自身の育った風景が教えてくれた淡青の色。シンプルな形状にすうつと吸い込まれそうになる宇宙が存在する。柔らかな雰囲気、温かみのある表情を組み合わせた作品には清涼感が漂う。200年続く晴雲山岡田窯を九代目・泰が繋ぐ。

萩の白に、また一つ淡く青い白が誕生した。

展覧作品には、父であり師の岡田裕氏の作品も並ぶ。歴代の作品に時の流れを感じするのも妙なり。

変化する白の世界

萩焼、
伝統から革新へ



▼Profile——岡田 泰・陶歴

- 1976年 山口県萩市に生まれる。
- 2002年 東京造形大学美術学部彫刻科 卒業
- 2003年 京都府立陶工高等専門学校 修了
- 2005年 京都市工業試験場陶磁器専修科 修了
- 父 岡田裕 (山口県指定無形文化財萩焼保持者) に師事
- 2007年 おおたき北海道陶芸展 入賞 3回
- 現在形の陶芸 萩大賞展 入賞 4回
- 2008年 田部美術館大賞「茶の湯の造形展」入賞 6回
- 西日本陶芸美術展 山口県知事賞 受賞 (同、2015年)
- 2009年 日本伝統工芸展 入賞 12回
- 山口県美術展 優秀賞 受賞 (同、2011年)
- 長三賞現代陶芸展 入賞 4回
- 2010年 西部伝統工芸展 朝日カルチャーセンター賞 受賞
- 山口伝統工芸展 入賞 8回
- 九州山口陶磁展 入賞 4回
- 西日本陶芸美術展 入賞 2回
- 2011年 菊池ピエンナーレ 入賞 3回
- 九州山口陶磁展 熊本放送賞 受賞
- 2012年 西部伝統工芸展 大分朝日放送賞 受賞
- 菊池ピエンナーレ 奨励賞 受賞
- 2013年 日本陶芸展 入賞 3回
- 萩の陶芸家たち展 準大賞 受賞
- 陶美展 入賞 8回
- 日本伝統工芸展 60周年記念「工芸からKOGEIへ」展出品 (東京 東京国立近代美術館工芸館)
- 2014年 「現代・陶芸現象」展出品 (茨城 茨城県陶芸美術館)
- 国際陶磁器展美濃 入賞
- 2015年 日本陶芸展 毎日新聞社賞 受賞
- 2016年 山口伝統工芸展 日本工芸会山口支部長賞 受賞
- 2017年 エネルギー美術賞 受賞
- 山口県芸術文化振興奨励賞 受賞
- 2018年 「窯芸の彩色」展出品 (茨城 茨城県陶芸美術館)
- 2019年 現在形の陶芸 萩大賞展 V 優秀賞 受賞



炎彩壺

●晴雲山 岡田窯・八代目 岡田 裕



白萩釉窯変雲水指



白萩釉窯変茶器

萩で200年続く晴雲山 岡田窯の八代目。シルクロードをテーマにした「炎彩」シリーズや伝統の白萩釉窯変作品に取り組み。山口県指定無形文化財萩焼保持者、旭日双光章受賞。茶碗、水指、花器といった茶陶作品に定評。今なお精力的に新作に挑戦。



Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館・別館

〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 1426-38
FAX.0743-85-7879 [URL] <http://mam-museum.com>

交通アクセス

- 公共交通機関：(地下鉄中央線・近鉄けいはんな線) または (近鉄生駒線) (近鉄奈良線) で「生駒駅」下車。
- 生駒駅「南口 1 番のりば」より奈良交通バス「中栗畑二丁目行き」バス乗車→「新旭ヶ丘バス停」下車、徒歩すぐ。
- ※ 当美術館には駐車場はございません。

